

財 産 目 録

令和03年03月31日 現在

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額
<b>I 資産の部</b>					
<b>1 流動資産</b>					
現金預金	山口銀行滝部支店他		運転資金として		
事業未収金			2月3月分介護保険報酬他		
前払費用			建物火災保険料他		
流動資産合計					
<b>2 固定資産</b>					
<b>(1) 基本財産</b>					
土地	特別養護老人ホーム梨花の里拠点 下関市豊北町大字滝部字東11042番地		社会福祉事業である特別養護老人ホーム梨花の里に使用している		
土地	特別養護老人ホーム梨花の里拠点 下関市豊北町大字滝部字大歳2975番地		社会福祉事業である特別養護老人ホーム梨花の里倉庫として使用している		
土地	特別養護老人ホーム梨花の里拠点 下関市豊北町大字滝部字大歳2969番地3.5、2974番3		社会福祉事業である特別養護老人ホーム梨花の里職員駐車場として使用している		
土地	サテライト梨花の里アスピア拠点 下関市豊北町大字滝部字大歳2969番地1		社会福祉事業であるサテライト梨花の里アスピアに使用している		
土地	特別養護老人ホーム白滝荘 下関市豊北町大字田耕字森脇12426番地1他2筆		社会福祉事業である特別養護老人ホーム白滝荘に使用している		
小計					
建物	特別養護老人ホーム梨花の里拠点 下関市豊北町大字滝部字東11042番地		社会福祉事業である特別養護老人ホーム梨花の里に使用している	693,514,585	332,448,569
建物	サテライト梨花の里アスピア拠点 下関市豊北町大字滝部字大歳2969番地1		社会福祉事業であるサテライト梨花の里アスピアに使用している	243,227,405	142,378,748
建物	特別養護老人ホーム白滝荘 下関市豊北町大字田耕字森脇12426番地1他2筆		社会福祉事業である特別養護老人ホーム白滝荘に使用している	620,486,914	480,973,006
建物	養護老人ホーム松涛園拠点下関市豊北町大字神田上字宮野後1893番地他2筆		社会福祉事業である養護老人ホームに使用している	600,749,267	475,582,664
小計					
定期預金	山口銀行滝部支店		社会福祉事業である豊北福祉会基本財産特定預金		
定期預金					
基本財産合計					
<b>(2) その他の固定資産</b>					
構築物	社会福祉法人豊北福祉会		各拠点4ヶ所にて使用している	75,180,700	50,048,515
機械及び装置	社会福祉法人豊北福祉会		各拠点4ヶ所にて使用している	4,895,000	4,894,997
車輛運搬具	社会福祉法人豊北福祉会		入居者の病院受診、利用者の送迎として使用している	21,634,149	21,293,345
器具及び備品	社会福祉法人豊北福祉会		各拠点4ヶ所にて使用している	241,901,719	196,575,304
権利	社会福祉法人豊北福祉会		梨花の里、アスピア水道加入権		
ソフトウェア	社会福祉法人豊北福祉会		各拠点4ヶ所にて使用している	22,448,799	10,276,523
退職給付引当資産	山口県健康福祉財団 豊北福祉会職員退職金		職員退職金		

財 産 目 録

令和03年03月31日 現在

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額
その他の積立資産	山口銀行滝部支店他		施設整備等、人件費等を目的とした積立資産として保有している		
その他の固定資産合計					
固定資産合計					
資産合計					
<b>II 負債の部</b>					
<b>1 流動負債</b>					
事業未払金	3月分経費				
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人医療福祉機構				
職員預り金	職員雇用保険料他				
流動負債合計					
<b>2 固定負債</b>					
設備資金借入金	独立行政法人医療福祉機構				
退職給付引当金	山口県健康福祉財団 豊北 福祉会職員退職金				
固定負債合計					
負債合計					
差引純資産					

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。  
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

豊北福社会

別紙4

(単位:円)

貸借対照表価額
351,901,953
109,824,722
3,246,852
464,973,527
61,122,105
5,116,000
650,000
20,987,762
20,972,633
108,848,500
361,066,016
100,848,657
139,513,908
125,166,603
726,595,184
1,000,000
836,443,684
25,132,185
3
340,804
45,326,415
956,414
12,172,276
63,651,315

豊北福祉会

別紙4

(単位:円)

貸借対照表価額
692,275,000
839,854,412
1,676,298,096
2,141,271,623
29,969,392
25,596,000
289,313
55,854,705
69,688,000
63,651,315
133,339,315
189,194,020
1,952,077,603